

令和元年度 第10回政策推進会議報告

日 時 9月3日 13時30分～14時43分

場 所 4-1会議室

出席者 20人

1 次期尼崎市議会定例会市長提出予定案件について

総合政策局長から資料に基づき報告。

2 令和2年度予算編成方針（案）について

3 令和元年度施策評価結果及び令和2年度予算編成方針（令和2年度主要事業）に係る「市民意見聴取に係る施策の概要」及び「政策形成プロセス計画書」の公表について

総合政策局長から資料に基づき一括して報告。（以下、質疑等）

- ・（市長）例年、予算編成方針の段階ではあまりご意見はいただけないが、このあと各局の政策案を査定した調整過程をパブコメにかけることになっており、その査定結果のところではたくさんご意見をいただけるという状況になっている。しっかりと論点や議論の中身、私たちの優先順位の考え方を多くの方に共有してご意見がいただけるようにしていきたいと思うので、皆さんよろしくお願ひしたい。また、新規施策に充てられる予算は限られているが、私たちは非常にたくさんの既存事業をやっているので、スクラップ&ビルドを進めていけば全く財源がないということはないはず。したがって、同じ目的を達成するためにもっと違うやり方がないかということも含めて、各局の主体性に基づくスクラップ&ビルドを積極的に進めていただきたいと思います。

4 （仮称）尼崎市パートナーシップ宣誓制度の策定に対する市民意見公募手続の実施について

総合政策局長から資料に基づき報告。（以下、質疑等）

- ・概要案の「13 関連する公的サービス等」のところに市職員対象の記載があるが、外部へ公表する資料に出していくのか。
- 尼崎市役所の組織としての制度なので必要ないかもしれない。公表資料からは削除する。
- ・（市長）ちなみに職員厚生会では結婚祝金以外はないのか。基本的に法律婚に準じて規定を適用すると理解していいか。
- ・そうである。結婚祝金については1回だけ給付を受けることができる。
- ・（市長）これから、基本的には、例えばパートナーに何かあったときの病院での取り扱いや、あとは尼崎市役所が率先垂範しつつ、市内企業にも通常の法律婚と同じような取り扱いを検討してもらいたいという呼びかけをしていく。
- ・市職員がこの制度を利用した場合、休暇制度はどうなるのか。

→結婚休暇や忌引休暇など、細かいところはこれから検討する。

- ・(市長) まだいろいろと論点があるが、やはり当事者の中にもいろんな考え方の方がいらっしゃる。この件については、ステップ1の熟度が低い段階での公表から既に12件の意見をもらっており、細かい内容についての意見よりは、「こういう制度を待っていた」というような期待の声が多かった。実は三田市が先に同様の制度を開始するとのことで追い抜かれてしまったが、尼崎市においても丁寧に取り組み、着々と進めていきたいと思う。

5 「あますいビジョン2029（素案）」に対する市民意見公募手続の実施について

公営企業管理者から資料に基づき報告。(以下、質疑等)

- ・(市長) これまで長年検討課題と言ってきた神崎浄水場の老朽化について、次々期ビジョン期間中に配水場化に向けた施設整備を実施していくということなど、今までのビジョンにないことが具体的に織り込まれている。また、次期ビジョン期間中は料金改定をしなくてよさそうということなどの変化もある。非常に過渡期を迎えているのは間違いないが、少しずつ将来を見据えた方向性も具体化しつつあるので、いろいろと頑張っていけないといけない。

6 その他

- 総合政策局長から、ティーンズサポートチケットPR事業について説明。
- 危機管理安全局長から、令和元年度尼崎市防災総合訓練について報告。
- 経済環境局長から、尼崎城の来城者数10万人達成について説明。

以 上